

統計数理研究所共同利用委員会(2022年度第2回)議事要旨

日 時 2022年10月27日(木)15:00~16:20

場 所 統計数理研究所 2階 会議室3(D207)、Zoom 併用開催

出席者 北野委員長、佐井、瀬尾、中村、増田、松井、島谷、逸見、中西、各委員

陪席者 椿所長、山下副所長、笹川立川共通事務部長、

北村上席URA、本多主任URA、市川研究推進課長、小濱研究推進副課長、笠川研究推進係長、
昨間共同利用係長、石原技術職員、北田特任専門員

北野委員長から、共同利用委員会規則第5条第1項に定める定足数に達したため、本委員会は成立する旨報告があった。

議題に先立ち、椿所長から挨拶があった。

議題

前回の議事要旨の確認

北野委員長より、資料1に基づき、統計数理研究所共同利用委員会(2022年度第1回)議事要旨(案)について説明があり、確認の結果、原案の通り承認された。

追加採択課題の確認

松井委員より、資料2に基づき、2022年度統計数理研究所公募型共同利用追加採択課題について説明があり、確認を行った。

審議事項

1. 2023年度共同利用公募案内(案)

松井委員より、資料3-1 2023年度公募案内(案)について説明後、北野委員長より、前回委員会で椿所長から示された資料3-2 次回公募に関わる論点と研究所見解の紹介とともに、補足説明があった。研究集会の開催場所や安全な開催に向けた規則、予算の有効な利用法等に関し、所内教員から意見・要望が寄せられた旨の説明があり、議論の結果、下記の通り合意及び確認がなされた。

- ・ 研究集会の開催場所については、一般研究2・重点型研究についても共同研究集会の規定に準ずるとする
- ・ コロナ禍における安全な集会開催にあたっては、立川3研究所1施設の共通ルールに従う
- ・ 予算の有効利用としては、今回設置した特別研究費等が相当する

また、今後の統数研の共同利用の在り方、申請書や報告書などについても意見が交わされ、申請書の記載内容が不十分な場合は後日書き直しを求めることがある旨、確認がなされた。

更に、今回から経費の使用を認める論文投稿料について、「統計数理研究所職員が筆頭著者もしくは責任著者ではないもの」とすることで合意した。

北野委員長より、公募案内の最終的な修正については委員長及び松井委員に一任していただく旨説明があり、承認された。

2. 2023 年度公募型共同利用重点テーマ(案)
本多主任 URA より、資料 4-1 2023 年度重点型研究テーマ候補分析に関する報告について説明があった。
松井委員より、資料 4-2 2023 年度重点型研究テーマ(案)について説明があり、承認された。また、重点型研究においてはテーマごとに年 1 回以上の共通公開研究集会を開催いただくことが改めて確認された。
3. 2023 年度公募型共同利用審査方針および総合評価結果(案)
松井委員より、資料 5 についての説明があった。今年度の変更点は無く、昨年度同様に審査・評価を行うということで原案の通り承認された。
4. その他
特になし

報告事項

1. JROIS 共同利用・共同研究システムについて
石原技術職員より、資料 6 に基づき、現行 JROIS システムの今年度末での運用終了の報告と JROIS2 への移行について説明があった。
北野委員長より、2022 年度採択課題の実施報告提出時期(～4 月 7 日まで)がシステム移行をまたぐことによる懸念が示され、議論の結果、2022 年度採択課題の実施報告提出から利用すべく、遅くとも 3 月 1 日より統計数理研究所でも JROIS2 を稼働していただくよう、石原技術職員に依頼がなされた。
2. 統計思考院の活動とその動きについて
椿所長より、資料 7 に基づき、統計思考院の公募型人材育成事業の公募開始の報告があった。
3. その他
特になし

その他

- 公募型共同利用公募・採択に係る今後のスケジュールについて
事務局より、資料 8 に基づき、今後のスケジュールについて説明があった。

【次回開催日時】 2023 年 3 月 3 日(金)15 時 00 分